

令和6年度国の施策並びに予算に関する提案・要望

この度、山梨県八ヶ岳に過去最多となる46名の知事本人が集結し、全国知事会議を開催しました。

今回の全国知事会議は、「地域とともに 子どもの未来 地球の未来」をスローガンに掲げ、「子ども・子育て政策推進本部」を新たに立ち上げるとともに、現場の英知を結集した忌憚のない議論により「令和6年度国の施策並びに予算に関する提案・要望」をとりまとめました。

また、松本剛明総務大臣に御出席いただき、地方税財源や子ども政策、地方創生、マイナンバー情報の総点検について、意見を交換するとともに必要な要請を行ったほか、大阪・関西万博（2025年日本国際博覧会）推進本部会合では、オンラインで御出席いただいた岡田直樹万博担当大臣に対し、万博を契機とした更なる地域活性化について要請活動を実施するなど、都道府県と国との連携強化に努めました。

そして、長く中断していた日米知事会の交流再開により、全米知事会との日米知事オンラインミーティングを開催することができ、コックス会長（ユタ州知事）及びポリス副会長（コロラド州知事）とウクライナ情勢やエネルギー価格の高騰など、世界が共通の課題に直面する中、民主主義という共通の価値観の下に連携を強化していくことの重要性について、確認をすることができました。

全国知事会は、我が国が直面する「少子化・人口減少」、「地方創生」、「デジタル化」、「脱炭素化」、「ジェンダー・多様性」をはじめとした課題解決に、国、市町村、各界各層と連携して取り組むことで、「子どもの未来、地球の未来」に地域や現場の視点を踏まえて貢献すべく、47名の知事が一致結束して行動してまいります。

政府におかれては、本提案・要望を十分に踏まえ、今後の予算編成や施策立案に反映されますよう強く要請いたします。

令和5年7月26日

全国知事会会長 平井 伸治